

2022/11/16

jsil 免震研究推進機構より シリーズセミナー 第8回開催のご案内

平素より当財団の活動をご支援頂き感謝いたします。シリーズセミナー・見学会のうち、シリーズセミナー第8回の開催内容が決まりましたので、ご案内いたします。本実大免震試験機により、実大免震部材の構造実験とモデル化した建物の構造解析を組み合わせた、ハイブリッドシミュレーションが可能となること、また大型構造物の動的性能評価法の開発、確立を目指す将来に向けてのお話です。

今後日本初の実大免震試験機をどのように活用し、防災・減災科学研究を推進していくかを、シリーズセミナーでは順次解説していきます。

1. 開催日 2022年 12月 3日(土)

2. 開催場所 WEB 開催(Zoom による)

3. 講師 高橋 良和 先生(京都大学 教授)

4. タイトル 「実大免震試験機の活用と今後の耐震研究」 ハイブリッドシミュレーション・免制振の将来像

5. スケジュール

 司会
 城戸 隆宏 (日本郵政)

 9:30 開会挨拶
 上田 博之 (竹中工務店)

9:40 講演 「実大免震試験機の活用と今後の耐震研究」 ハイブリッドシミュレーション・免制振の将来像 高橋 良和 (前出)

11:10 質疑 11:30まで

 WEB 参加: ZOOM を用いてセミナーをお送りします。
 ご参加希望の方は、12月 2日までに下記 URL よりご登録下さい。 https://forms.office.com/r/iUUj6UNyC4

当日朝までに招待 mail をお送りします。



※今後のシリーズセミナーの予定

回数	開催	タイトル・内容	講師	所属
第1回	8月 20日 (土) 終了	「既存の実大試験機に内在する課題とその解決」	竹内 徹	東京工業大学
第2回	9月3日	「アクチュエーター・アキュムレーターなど大容量動的試験機の設計と製作」	清水將之	三菱重工 機械システム
	(土) 終了	「荷重変換器の基本構造と使用上の注意点について」	池畑 弘 長谷川雅人	共和電業
第3回	9月 17日 (土) 終了	耐震構造の進展への静的実験・振動実験の貢献 〜鉄筋コンクリート造建築物の耐震性能の評価と検証〜	壁谷澤寿海	東京大学名誉教授
第4回	10月	「超高層ビルを支持する大鉛直荷重下の免震部材の動的試験」 -スパン 11m、梁成 2.5m、梁幅 4.8mの反力梁の設計・製造-	渡辺 厚	日鉄 エンジニアリング
	(土) 終了		酒井光晴	日鉄鋼構造
第5回	10月 22日 (土) 終了	ISO22762 "Elastomeric seismic-protection isolators" の開発	西 敏夫	東京大学 東京工業大学 名誉教授
第6回	11月	「自己釣り合い型の試験機を囲む剛強なコンクリートドック」 ドックの解析・設計・施工	小林祐樹	大成建設
	(土) 終了		柏崎司	黒沢建設
	11月12日	「公設される実大免震試験機と今後の活発な民間活用」	小林秀雄	日本設計
第7回	(土) 終了	「認証(Certificate)システムによる免震部材・制振部材の信頼性 向上」	近藤明洋	鹿島建設
第8回	12月 3日 (土)	「実大免震試験機の活用と今後の耐震研究」 ハイブリッドシミュレーション・免制振の将来像	高橋良和	京都大学
海外 第1回	1月 14日 (土)	TESTING OF SEISMIC PROTECTIVE SYSTEM HARDWARE: SIGNIFICANCE, SCALING, SIMILARITY AND PERFORMANCE-BASED SPECIFICATIONS	Michael C. Constantinou	SUNY Distinguished Professor, University at Buffalo, The State University of New York
第9回	1月 21日 (土)	「実大免震試験機を用いた研究とこれからの建築構造」	吉敷祥一	東京工業大学
第 10 回	2月 25日 (土)	「免震部材の長周期地震動対応の現状と 実大免震試験機への期待」	北村春幸	東京理科大学

※<mark>終了したセミナーは、</mark>免震研究推進機構ホームページ(http://jsil.or.jp/)よりご覧いただけます。

お問い合わせ

一般財団法人 免震研究推進機構(http://jsil.or.jp/) 事務局長 宮原貴昭

E-mail: jsil@jsil.or.jp

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-10-2 アサヒビル

TEL(03)6709-6725 FAX(03)6709-6726